

# 気仙沼NN通信

「気仙沼NN通信」は、気仙沼地方振興事務所農業農村整備部の広報広聴活動の一環として、主に気仙沼管内の農業農村整備事業に関連する活動を広くお知らせするものです。掲載内容についてお問い合わせなどありましたら、お気軽に当部（農村振興班）まで御連絡ください。

## 【農山漁村地域復興基盤総合整備事業気仙沼地区（大谷工区） ・南三陸地区（板橋工区）の権利者会議を開催しました】

気仙沼管内では、東日本大震災で被災した農地の復旧を目指して農山漁村地域復興基盤総合整備事業によりほ場整備を行ってきました。本事業では、原形復旧に止まらず、区画を大きくしたり、道路や水路を新しくすることで、より耕作しやすい農地として整備してきました。

権利者会議は工事前の土地（従前地）の権利を工事後の土地（換地）に移行する計画（換地計画）を決定するための場です。関係権利者の3分の2以上の出席で会議が成立し、出席者の3分の2以上の賛成（議長を除く）によって換地計画が可決されます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、両工区ともに来賓の自粛、書面議決による会議とすることで、当日の出席者を必要最小限とするなどの対策をとり開催しました。

### 【気仙沼地区大谷工区】

令和4年1月28日（金）に気仙沼市大谷公民館で「農山漁村地域復興基盤総合整備事業気仙沼地区大谷工区」の権利者会議を開催しました。

当工区は、平成25年に着工し、最終的に受益面積19.3haの農地が完成しました。

権利者会議では、出席者72名（書面議決者を含む）のうち、出席者の3分の2を上回る71名からの賛成により換地計画が議決されました。



### 【南三陸地区板橋工区】

令和4年3月1日（火）に泊浜生活センターで「農山漁村地域復興基盤総合整備事業南三陸地区板橋工区」の権利者会議を開催しました。

当工区は、平成25年に着工し、最終的に受益面積8.6haの農地が完成しました。

権利者会議では、出席者44名（書面議決者を含む）のうち、出席者の3分の2を上回る43名からの賛成により換地計画が議決されました。

## 【令和3年度宮城県中山間地域等地域資源 保全活動研修会が開催されました】

令和4年2月1日（火）に、宮城県農山漁村なりわい課主催のもと、「令和3年度宮城県中山間地域等地域資源保全活動研修会」がオンラインで開催されました。

同研修会は、中山間地域等直接支払交付金事業の活動組織及びみやぎの地域資源保全活用支援事業の指導員の活動継続・発展の支援を目的としています。

気仙沼管内では、気仙沼合同庁舎及び南三陸町志津川公民館を会場とし、気仙沼市、南三陸町から27名の方が参加しました。

基調講演「どうする？使い切れない農地～農地の粗放管理等について～」では、一般社団法人農山漁村文化協会 東北支部 橋本本部長から、ヤギ等の家畜放牧による除草方法や荒廃地の利用方法等についてご講演をいただきました。

研修会後のアンケートでは、「参考になった」、「緩衝帯の作り方について実践してみたい」といったご感想を多数いただきました。



↑研修の様子（気仙沼合同庁舎）



↑研修の様子（南三陸町志津川公民館）

## 【気仙沼管内の担い手組織に作業資材が贈呈されました】

令和4年3月15日（火）、新みやぎ農業協同組合から気仙沼管内の農業担い手組織への作業資材の贈呈式が同組合会議室にて行われました。

本贈呈式は、気仙沼管内の農地と農村環境の維持を担う組織に対する支援を目的とするものです。

贈呈対象組織は、気仙沼市84組織、南三陸町21組織の合計105組織です。

当日は、気仙沼地区3組織（塚沢第一農地地域資源保全会、道貫下区集落協定、小泉水利組合地域資源保全会）の代表者が参加し、新みやぎ農業協同組合南三陸地区 高橋本部長より草刈り作業用チップソー及び前掛けが贈呈されました。



↑贈呈式の様子



↑草刈り作業用チップソーと前掛け

## 【南三陸地区廻館工区にて試験栽培を実施しました】

令和3年9月10日（金），農山漁村地域復興基盤総合整備事業南三陸地区で整備した廻館工区のほ場にて，廻館営農組合員，南三陸町農林水産課職員及び当部職員で農作物の試験栽培を実施しました。

当工区は平成25年度に着工し，現在は約1.4haの農地が完成しています。

今回は，今後の営農に活用できそうな新たな農作物を検討することを目的に，試験的に複数の農作物の栽培を行いました。

当日は約1,800㎡の畑に，白菜の苗を定植したほか，玉ねぎ，大根，水菜，春菊の種子を直播きました。

また，鳥獣被害防止のため，地元住民の方より提供いただいた使用できなくなった漁網を，栽培区画の周囲に張りました。



↑播種作業の様子



↑網掛け作業の様子



↑収穫した大根と白菜



2ヶ月後，成長した作物を収穫し，美味しくいただくことができました。今回の試験栽培は，無農薬で行いましたが，芋虫等の食害が生じており，今後対策の検討が必要と感じました。

整備した農地のよりよい活用方法について，今後も地元と行政が一体となって検討・試行を進めていく予定です。

宮城県気仙沼地方振興事務所農業農村整備部（編集：農村振興班）

〒988-0181 宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢47-6

TEL：0226-25-8075

FAX：0226-22-1608

URL：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-tihouken-m/>

